

妹背牛

妹背牛町ルートマップ

めぐ だいちさんさく 恵みの大地散策 ルート

雲がぼっかり浮かぶ青空と視界いっぱいに広がる水田。北海道らしい風景を眺めながら、ゆったりのおんびり散策できる田園ルートです。

Footpath Information ルート情報

スタート	JR妹背牛駅
ゴール	JR妹背牛駅
距離/所要時間	約7.8km/約2時間10分
休憩所/トイレ	JR妹背牛駅前、遊水公園うらら、農産物直売所 ほか
駐車場	遊水公園うらら、妹背牛温泉ベベル ほか
利用可能期間	通年
問合せ	妹背牛町総務課 電話 0164-32-2411

Information Icon ルート記号

- 花を見ることが出来るスポット
- 景色がよく、写真を撮るのに最適な場所
- 温泉施設がある場所

- トイレ コンビニ 駐車場 バス停
- 小・中学校 郵便局 村・町役場 神社

●妹背牛町フットバス/難易度目安

妹背牛町のルートは平坦で歩きやすい。

●アドバイスと注意点

高低差がなく距離も短め。フットバス初心者におすすめのルートです。未舗装はありませんが、田園地帯は歩道がないため時折、通る車に注意。特に夏場は日差しをさえぎる帽子は忘れずに。

アクセス&インフォメーション

■公共交通

JR札幌駅からJR滝川駅まで特急で約50分、函館本線旭川方面普通列車に乗換JR妹背牛駅まで約15分
JR旭川駅からJR深川駅まで特急で約20分、函館本線岩見沢方面普通列車に乗換JR妹背牛駅まで約6分
札幌駅前ターミナルから中央バス「高速るもい号(深川経由)」で「深川市立病院前」まで約1時間30分、空知中央バス滝深線(雨竜経由)又は和線に乗換「妹背牛」まで約15分、下車徒歩約7分

■自動車利用

札幌から道央道・深川留萌自動車道深川西IC経由で約1時間30分
旭川から道央道・深川留萌自動車道深川西IC経由で約50分

[交通の問合せ先]

JR滝川駅 電話 0125-23-3169
JR深川駅 電話 0164-22-2862
北海道中央バス札幌ターミナル 電話 011-231-0500
空知中央バス 電話 0125-24-8855



小さな橋を渡ります。夏は緑、秋は黄金色に染まる大地を縫うように川が流れ、清々しい景色を楽しめます。

斜め道路との十字路を直進。ここからは歩道がないので、注意して歩きましょう。道路と平行して、用水路が流れているのも、田園地帯ならではの風景です。

駅周辺の街路にはフラワースタンドを整備。可愛い花々を眺めながら歩きます。

正面に見える役場に向かい、中央分離帯のある公園道を歩きます。

飲料水などを購入できる商店があります。

駅を出てすぐ左手にトイレがあります。

道道に突き当たったら左折します。

Footpath Route

雄大な地平線を眺めながら 道内屈指の米どころを探訪

空知の北部・雨竜平野の中央に位置する妹背牛町は、北海道で3番目に小さなまち。北海道らしいユニークな町名は、「イラ草の茂るところ」を意味するアイヌ語「モセ・ウシ・イ」が由来となっています。かつて町内の商業高校女子バレー部が全国制覇を成し遂げたことから、小さなまちは一躍全国区となりました。まさに平野という表現がふさわしく、南に「石狩川」、西に「雨竜川」、北に「大鳳川」が流れる肥沃な大地は、道内有数の穀倉地帯。豊かな恵みをもたらす、夏は緑、秋は黄金色に染まるのどかな田園ルートを満喫しましょう。



1 スタートはJR妹背牛駅の駅舎を出て駅前広場右手の道路に進みます。駅前にトイレがあるので、出発前に立ち寄りおきましょう。

2 少し歩くと正面に倉庫群が見えてきます。中には歴史を感じさせるレンガ造りのものも。倉庫群を眺めながら、道なりに左方向へ進みます。

3 荘厳な佇まいの「妹背牛神社」を過ぎ、すぐの角を右折して直進。神社の木々を右に見ながら、「止まれ」の交差点を左折します。

4 「郷土館」を過ぎたら、左手に大きなお寺がある交差点を右折。中央分離帯のある公園道に入り、正面の「妹背牛町役場」を目指します。

5 役場前を右折し、「保養センター・カーリングホール」の看板がある角を左折。ここからはこれまでと全く違う風景が広がります。

6 田園風景を眺めながら少し歩くと、右手に「遊水公園うらら」が見えてきます。駐車場を過ぎ、右手に広がる公園内を散策しましょう。

7 公園を後にしたら、可愛らしいイラストが描かれた「カントリーエレベーター」の前を通り、すぐの交差点を左折。田園地帯へと進みます。

8 真っすぐな道が続くなか、斜め道路の交差点を渡り、右手に用水路が流れる道を直進。民家の倉庫が建つ脇道へと入ります。

9 道道47号線に入り、市街地方面へ。花壇やフラワースタンドの花々を眺めながら、郵便局の角を右折。まもなくゴールです。

Footpath Area

A 遊水公園うらら

約6haの敷地に親水広場や「国際パークゴルフ協会」公認のパークゴルフ場などがある、緑豊かな公園。夏になると、水しぶきをあげながらウォータースライダーを楽しむ子どもたちやバーベキューを楽しむ家族連れで賑わいます。散策路を設けた緑地には東屋やベンチが点在。休憩しながら、公園内をぐるりと一周することができます。



■期間/5月初旬～10月31日
■住所/妹背牛町字妹背牛5189
■電話/0164-32-2063
■公園管理棟:5月初旬～10月31日



■住所/妹背牛町字妹背牛247
■電話/0164-32-2081(町民会館)
■時間/10:00～16:00
■料金/無料

■住所/妹背牛町1区3町内
■電話/0164-32-2021
■時間/8:00～19:00
■定休/火曜

C 妹背牛神社

明治31年、妹背牛開拓の祖で札幌農学校校長も務めた森源三氏が有志と共に社殿を建立し、「北海道神宮」の分霊を祀った神社。境内には、空知管内では珍しい幹周約6m、樹齢推定700年を数えるハルニレの巨木が鎮座しています。



■住所/妹背牛町字妹背牛畑
■電話/0164-32-2220



■住所/妹背牛町1区3町内
■電話/0164-32-2021
■時間/8:00～19:00
■定休/火曜

■住所/妹背牛町1区3町内
■電話/0164-32-2021
■時間/8:00～19:00
■定休/火曜

B 農産物直売所「SUN工房あぜみち」

地元の農家が栽培した新鮮な野菜を販売。隣接する農産加工センターで作られる豆腐をはじめ、味噌やパン、トマトジュース、大福、大豆の味を生かした「どん菓子」など、農家のお母さんたち手作りの体にやさしく安心な加工品も人気を集めています。遠方から訪れるファンも多く、春から秋まで目が離せないスポットです。



■期間/5月下旬～10月末
■住所/妹背牛町字妹背牛361-50
■電話/0164-32-4201
■時間/10:00～17:00



■住所/妹背牛町1区3町内
■電話/0164-32-2021
■時間/8:00～19:00
■定休/火曜

■住所/妹背牛町1区3町内
■電話/0164-32-2021
■時間/8:00～19:00
■定休/火曜

自然・田園

周辺のみどころ



●妹背牛温泉ベベル
地下約1,500mから汲み上げる泉温44.8℃の天然温泉は、湯冷めしにくく、筋肉痛や疲労回復に効果的と評判。庭園を望む露天風呂やパイプバス、サウナ、無料休憩室を完備し、併設するレストラン「米里(べいり)」には、お徳な週替わりランチ(700円)や観光土産のそば(530円)など多彩なメニューが揃います。
■住所/妹背牛町字妹背牛5208-1 ■電話/0164-32-4141
■時間/10:00～22:00(食事処11:00～20:00)
■定休/無休 ■料金/日帰り入浴500円 ■駐車場/有



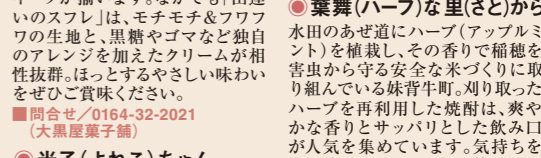
●カーリングホール
全国でも数少ない屋内カーリング専用施設。冬はカーリングに挑戦でき、夏は卓球やダーツ、ビリヤードなど室内競技を楽しむことができます。毎年1月中旬には、全道各地から愛好者が集い、熱戦を繰り広げる「ミックスカーリング大会」が行われます。
■住所/妹背牛町字妹背牛5181-2 ■電話/0164-32-9511
■期間/夏期5月1日～9月中旬、冬期11月1日～3月31日
■時間/夏期10:00～17:00、冬期10:00～21:00
■定休/月曜
■料金/夏期入場料200円、冬期使用料(1シート1時間)1,000円、カーリング用具レンタル100円
■駐車場/有



●カントリーエレベーター
収穫した米をモミのまま乾燥し、大型サイロで低温貯蔵することで新米と変わらぬ品質を維持できる米穀貯蔵施設。米どころの空知管内では、さまざまなデザインを見ることが出来ます。妹背牛町の「カントリーエレベーター」は、遠くからでもくっきりと見える可愛い壁画が特徴です。



●芽生(めむ)川
田園地帯を縫うように流れる芽生川は、「泉の湧き出るところ」を意味するアイヌ語が由来となっています。写真はルート上の湯浅橋から雨竜町方面の眺めです。地平線が続く空知ならではの風景が広がります。



●こがね大福
地元で採れたもち米や大豆から作られる無添加の手づくり大福は、程よい甘さと柔らかさが特徴。カボチャ・白・豆・赤・ゆかり(シソ)・ヨモギの6種類があり1個105円。ルート上の農産物直売所「SUN工房あぜみち」で購入できます。
■問合せ/0164-32-4201 (SUN工房あぜみち)



●米子(よねこ)ちゃん
妹背牛産米「きらら397」と粕、塩だけを使った浅漬の素。漬けてから半日ほど、塩分控えめの漬物が完成します。体に良い発酵食品を自宅で気軽に楽しむことができます。(500g、315円)
■問合せ/0164-32-2451 (Aコープ北いぶき農協)

■問合せ/0164-32-2411 (妹背牛町農政課地域振興グループ)

Event

●もせうし夏祭り

例年8月上旬、夏真っ盛りのまちはさらに熱くなるお祭りが開催されます。緑日はもちろん、ライブ演奏や打ち上げ花火など、誰もが参加でき、子どもから大人まで楽しめる多彩なプログラムを展開。大釜で炊き上げる妹背牛産米や炭火七輪で焼く魚や肉など、この日ならではのおいしさも揃います。
■開催時期/8月上旬(例年6月頃に日程決定)
■会場/もせうし夏祭り特設会場(総合体育館前駐車場)
■問合せ/0164-32-2411(妹背牛町総務課地域振興グループ)